

川でむすぶ

【行事案内】

- 案内 1 : 夏井川川下り (9 月 27 日 (日))
- 案内 2 : 全国河川愛護団体交流会 (10 月 25 日～26 日、新潟県)
- 案内 3 : 夏井川河口親水空間の草刈 (原則、毎月第 1 土曜日 7:30～)

【行事報告】

- 報告 1 : 平成 27 年度総会
- 報告 2 : 水辺の教室 in 好間川
- 報告 3 : 夏井川一斉水質調査
- 報告 4 : 福島県水環境活動団体交流会
- 報告 5 : 夏井小環境学習支援事業
- 報告 6 : 夏井川流域の会総会に参加しました

<行事案内1> 第2回 夏井川 かわくだり

第2回「夏井川かわくだり」が9月27日(日)に開催されます。場所は東日本国際大裏の河原です。駐車場は国際大に停められます。

親子での参加、大歓迎です。
参加ご希望の方、保険登録ありますので、事前にお申込みください。



↑ 昨年のかわくだりの様子

第2回「夏井川かわくだり」

開催のお知らせ

平成27年9月27日(日曜日) ※小雨決行
河川増水の場合は中止します

■集合時間・場所：午前10時 いわき市平鎌田・夏井川親水公園
(裏面に地図あります)

■当日のプログラム：終了は午後2時頃を予定しています

- ①カヌー教室
- ②カヌー・ゴムボートによる川くだり
- ③川あそび(笹舟競争・石重さ当てクイズなど)
- ④ゴミ拾い

[各自準備するもの]

- ◆昼食・飲み物
- ◆着替え(水にぬれても良い服装・靴、帽子など)
- ◆参加費は無料です

★小学生以下のお子さんは必ず保護者同伴でご参加下さい

参加申込/問合せ
下記電話番号またはFAX、メールで9月23日(水)までお申し込み下さい
橋本孝一 TEL・FAX) 0246-22-2621 E-mail) khashi0823@hotmail.co.jp
田中博文 TEL) 090-2797-7856 E-mail) tanaka@tisitu.co.jp

●主 催 夏井川流域の会、夏井川流域住民による川づくり連絡会
●後 援 福島県、いわき市

<行事案内2>**全国河川愛護団体交流会が新潟で開催されます**

毎年一回、各県持ち回りで開催してきた交流会も、今年で 15 回目を迎えました。今回は、新潟市の市民団体が幹事団体となり、下記のような企画案が発表されました。当会からも大勢参加し、他団体との交流を深めていきたいと思います。参加ご希望の方、事務局までご一報下さい。

開催日時	2015（平成 27）年 10 月 24 日（土）～25 日（日） 一日目：13 時 30 分集合、二日目：13 時 30 分散散予定
集合場所	未定（市街地のホテル）
交流会場	未定（市街地の交流施設）
視察場所	早川堀通り（徒歩視察）～信濃川遊覧（船上視察）
参加費用	約 2 万円（交流会場費＋宿泊費＋懇親会費＋視察費）
主催団体	NPO 法人堀割再生まちづくり新潟・NPO 法人新潟水辺の会
協力団体	新潟市・国土交通省信濃川下流河川事務所



信濃川水上バス



堀割再生をめざして

<行事案内3> 夏井川河口右岸親水空間の草刈

5 月以降、原則、毎月第一土曜日午前 7 時 30 分より、1 時間ほど夏井川河口右岸部の親水空間周辺の草刈を実施しています。多くの人達がより快適に水辺に親しめることができるよう願いながら、毎回、7～12 人の会員が草刈機や鎌、ほうき等を持ち寄って空間整備をしております。

水辺には、カニが多数見られます。是非、親水空間で水辺に接して楽しんで下さい。

< 行事報告 1 > 平成 27 年度 総会が開催されました

平成 27 年 5 月 10 日（日）、小川公民館にて平成 27 年度総会を行いました。総会議案書は、既に会員の皆様にはお届けしておりますが、総会では昨年度の事業・収支決算の報告、今年度の事業案・予算案の提案がなされ、承認を得ました。

今年度の活動は、定例的な事業を継続していくほか、当会が川遊び等の体験学習の企画・運営をするに当たっての力量を充実させるための「学び」の場を多く持つていく予定です。

「学び」の第一弾として、総会后、福島大学の塘（つつみ）先生と学生さん 3 名をお招きして、公民館前の夏井川河原で水生生物調査（34 種類確認）を行い、各生物の特徴や成虫等について解説していただく機会をえました。（「水との共生」出前講座として開催されました）

今後とも、様々な企画を実践していく予定ですので、皆さんもふるってご参加下さい。



小川公民館での総会（26 名参加）



塘先生の講義



水生生物調査の様子

月	行 事 内 容		
	夏井川流域 NW	夏井川流域の会	他団体との交流等
4	会報 38 号発行(4 月上旬) ★ 新川・夏井川サイクリング(26 日)		
5	★2 日(土)河口草刈 ★10 日(日) 総会 ★23 日(土)パルシステム支援講座	★総会	
6	★6 日(土)河口草刈 ★夏井小支援講座	★14 日(日)一斉水質調査	★27、28 日 県内水交流(伊達市)
7	★1 日(水) 夏井小水源視察 ★4 日(土)河口草刈 ★会報 39 号発行(7 月上旬)		
8	★1 日(土)河口草刈 ★2 日:小川高萩地区学習支援	★川下り(カヌー教室)川遊び	
9	★5 日(土)河口草刈 ★10 日(木)夏井小交流	★10 日(木) 上下流夏井小交流	
10	★3 日(土)河口草刈 ★9 日(金)～10 日 26 時間調査、 ★会報 40 号発行		★24、25 日、全国交流集会(新潟)
11	★第 2 回夏井川ウォーキング		
12			
1	★会報 41 号発行(1/1)		
2	★講演会		
3		※「川ばた会議」	
※世話人会は、毎月 1 回開催(原則 第 1 火曜日)に開催 ※平成 27 年度は、当会として、「川遊び」に関する力量をアップさせるため、講習会の企画・参加を積極的にすすめる ※新規事業として検討している事業: ○学校の水辺づくり、○一里塚づくり(流域の会)、○夏井川河口での事業、○いわき市内の他流域との交流、○講演会・勉強会			

< 行事報告2> 「水辺の教室 in 好間川」

井上久美子

5 / 2 3 (土) パルシステム福島環境委員会様と共催で、好間川の松坂吊り橋の下で親子 3 1 名の参加で『水辺の教室』を開催しました。

好間公民館に集合し、事前説明(安全確認)の後、好間川の堤防を通過して松坂の吊り橋まで移動しました。

途中、当会の世話人の樹木医さんより、ヒメジオン・ハルジオンの見分け方・鬼胡桃・メタセコイアの巨木等の解説を聞きました。

普段、見慣れている植物なのに、皆さん新しい発見があったようです。

吊り橋に到着しましたら、まずは吊り橋体験！

いたずら好きの世話人が、ユラユラわざと揺すり、子どもたちは大喜び、大人たちは少々青い顔川原において、開始前に再度の安全確認後、川の流速をはかり、水生生物調査。

水生生物の採取で、網で川底をガサガサ、石の裏をひっくり返しを繰り返していました。水生生物の捕獲自体が初めての体験の親子が大半らしく、始めのうちは、水生生物を見つけて悲鳴を上げていました。

世話人より、採取されたヘビトンボ・ヒラタカゲロウ等川がキレイな環境でなければ、このような生物が生きられない！との説明を受けました。

昼食後、ボート乗り体験 短い区間でしたが、子どもたちが歓声を上げていました。

石積みゲームでは62センチも積み上げたグループがありました。

震災後、外で遊ぶ機会が減ってしまったお子さんたち、子どもを連れてきたつもりが、童心に返って楽しんでた保護者の方々、それぞれが目を見輝かせ生き生きとされて帰られました。

今回の水辺の教室を通して、私たち人間だけではなく、小さな生物のためにも川をキレイに！自然環境をキレイに保持していく必要であることを、心に刻んでいただけた大きな機会になったのではないのでしょうか。



< 行事報告 3 > 平成 27 年度 夏井川流域一斉水質調査

阿部 孝男

今年で 9 回目となる夏井川流域の会主催の「夏井川流域一斉水質調査」は、上流小野町は地区の皆さんの日程の都合上 6 月 7 日に行いましたが、下流域は予定通り 6 月 14 日(日)に行いました。

今年は上流小野町での参加者は少なかったものの、下流は児童 11 名を含む約 50 名が参加し、参加者の皆さんには現地採水から協力して頂き、小川公民館で水質調査を行い、午後は公民館前の河原で水生生物調査とゲームを行いました。

採水は例年どおり、夏井川の本川及び支川の 21 地点(下流)で同時採水し、今年も昨年同様川砂(又は泥)の放射性物質の検査も行いました。

採水時現地計測—「流速」「水温」の他、川の様子などのメモ

採水した水は小川公民館でパックテストなどの検査を行い、記録表に書き込んでいきました。

小川公民館計測—「COD(パックテスト)」「導電率」「pH(ペーハー)」「におい」「透視度」



パックテストなどの様子

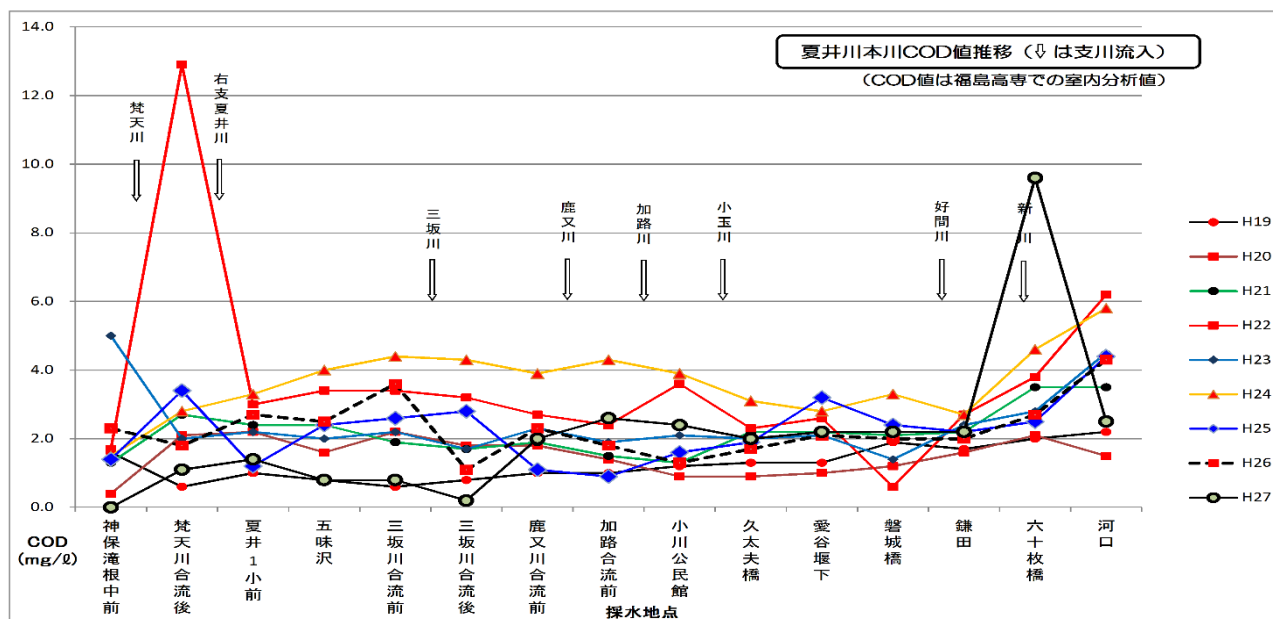


透視度計測の様子



COD、BOD、SS、川砂の放射性物質については福島高専さんの協力を頂き公定法により計測しました。

調査結果は、グラフに示すとおりですが、過去 8 年間の結果と比較してみると、上流域で今年はかなり改善傾向にあります。中～下流域ではほぼ例年の平均値を示しており、河口付近の一部で著しく高い数値が確認されました。(夏井川本川のみ—福島高専公定法による COD 値)



夏井川本川 COD 値推移グラフ

平成27年度 夏井川流域一斉水質調査 結果表

実施日:平成27年6月14日(土)、午前10時 採水 天候:曇り										実施主体:夏井川流域の会					
NO.	河川名	採水地点	現地計測結果		現地一斉試験結果「1～6」:小野町小町交流館「7～26」:小川公民館				室内試験(福島高専での測定結果)						
			水温	流速	CODバックテスト (3回平均値)	におい	透視度	アモニウム性窒素	pH	導電率	COD	BOD	SS	川砂の放射性濃度 (CS134+CS137) ベクレル(Bq/Kg)	
			℃	m/秒	mg/L	どんなにおい?	cm	NH4-N	「7」が 中性	mS/m(*)	mg/L	mg/L	mg/L		
1	夏井川	神保・滝根中前	13.0	0.20	2.0	なし	100以上		7.4	14.7	0.0	0.6	0.2	40	
2	梵天川	夏井川合流前	17.0	0.31	4.0	なし	87		7.4	26.7	3.2	3.8	2.4	68	
3	夏井川	梵天川合流後	12.0	0.33	0.0	なし	100以上		7.4	23.5	1.1	3.4	0.6	42	
4	右支夏井川	飯豊	15.0	0.33	2.0	なし	100以上		7.0	16.4	2.2	1.6	1.0	42	
5	右支夏井川	小野町役場裏	16.0	0.45	4.0	なし	95		7.2	17.9	0.2	1.7	0.6	38	
6	夏井川	夏井1小前	15.0	0.41	6.0	なし	100以上		7.2	20.1	1.4	2.6	2.2	39	
7	夏井川	五味沢	16.5	0.70	3.3	微かにハイター臭	100以上	0.2	7.6	18.3	0.8	0.3	0.6	50	
8	夏井川	三坂川合流前	18.5	0.60	2.0	わずかに塩素臭	95	0.2	7.6	28.8	0.8	0.2	1.8	31	
9	夏井川	三坂川合流後	18.5	0.40	2.5	水のおい(無臭?)	91	0.2	7.6	21.6	0.2	1.2	9.4	43	
10	夏井川	鹿又川合流前	19.2	1.00	2.7	なし	100以上	0.2	7.6	22.6	2.0	0.2	1.0	46	
11	鹿又川	夏井川合流前	16.0	0.30	1.3	なし	100以上	0.2	7.5	7.3	1.4	0.1	0.0	163	
12	夏井川	加路川合流前	20.0	0.14	4.6	プラスチックの臭い	100以上	0.2	7.6	19.4	2.6	0.8	4.0	34	
13	加路川	夏井川合流前	17.0	0.50	0.3	土砂のおい	100以上	0.2	7.5	17.1	1.4	0.4	2.4	87	
14	夏井川	小川公民館前	19.5	0.40	5.3	レモンオートの臭いー葉却	90	0.2	7.5	11.7	2.4	1.1	3.0	32	
15	小玉川	夏井川合流前	18.8	1.04	3.3	土の臭い	100以上	0.2	7.4	16.5	1.5	0.6	1.4	28	
16	夏井川	久太夫橋	22.0	0.30	3.7	土と磯の臭い	100以上	0.5	7.2	21.2	2.0	0.9	2.6	33	
17	茨原川	猪(ムシナ)橋	22.0	0.30	4.0	土と磯の臭い	100以上	0.5	7.4	50.5	3.2	1.5	2.6	34	
18	夏井川	菱谷堰下	22.0	0.10	2.7	土の臭い	100以上	0.2	7.4	22.5	2.2	0.5	2.6	40	
19	夏井川	磐城橋	21.5	0.10	2.7	なし	100以上	0.2	7.4	22.6	2.2	0.7	4.6	34	
20	好間川	松坂つり橋	19.5	1.33	2.7	なし	100以上	0.2	7.5	36.6	1.2	0.7	1.8	121	
21	好間川	北目	19.9	0.35	4.7	わずかに川藻臭	100以上	0.5	7.3	36.7	2.4	1.0	2.4	44	
22	夏井川	鎌田	21.0	0.60	3.0	水のおい(無臭?)	100以上	0.5	7.3	25.5	2.2	1.0	3.2	32	
23	新川	阿弥陀堂前	17.0	1.00	2.3	生臭い	100以上	0.2	7.7	57.8	1.2	0.7	0.6	74	
24	新川	いわき総合高校前	18.5	0.60	4.0	泥の臭い	100以上	1.5	7.3	73.8	3.4	1.8	5.4	72	
25	新川	古川橋	21.6	0.10	3.0	三角コーナー	100以上	0.4	7.7	23.4	5.4	1.4	0.8	596	
26	夏井川	六十枚橋	21.6	0.10	6.3	ザリガニの臭い	96	0.2	7.3	30.1	9.6	1.4	9.8	1,130	
27	夏井川	河口	19.0	0.10	7.3	生臭い	34	0.1	7.0	1,040.0	2.5	1.4	18.4	48	
(※)導電率の単位: μS/cm(マイクロジー・メーター センチメートル) ※COD値はバックテスト3回の平均値									平均値	7.4	65.7	2.2	1.2	3.2	113

水質計測を終え昼食後は小川公民館前の河原で「水生生物調査」を行いました。

採取した水生生物は、ヒラタカゲロウ、チラカゲロウ、ヘビトンボ、ウズムシなど水質階級Ⅰの“きれいな水”に棲む生物が多かったものの、ヒラタドロムシやコオニヤンマなど水質階級Ⅱの“少しきたない水”に棲む生物も確認され、やはり生活排水の影響があることも否めない結果でした。

水生生物調査の結果もさることながら、やはり子供たちは川に入ることを楽しみにしていたようで、水生生物を採取しながら滑って転んだりしりもちをついたりしながら濡れることもお構いなしに楽しんでおり、子供たちの歓声が絶え間なく聞こえていました。

やはりこれが本来の子供たちの姿、川の姿なのかなと改めて思いました。



水生生物調査の様子

水生生物調査を終えた後、少しの時間を利用して「石積みゲーム」を行いました。

1 チーム4名程度で5分間にどれだけ高く石を積みあがられるかという単純なゲームですが、みなさんかなり盛り上がっていました。

意外と5分間は長いようで、崩れては積み直しを繰り返し、タイムアップ時には各チームとも僅差の判定となりました。

水生生物調査後に河原で石積ゲームを行いました。



水質調査結果については「身近な水環境の全国一斉調査(みずとみどり研究会) <http://www.japan-mizumap.org/>」に報告済です。

※全国を集計は12月ごろになるようです。

参加者のみなさん、スタッフのみなさんお疲れ様でした。子供たちの笑顔が見える夏井川、子供たちの歓声が聞こえる夏井川を目指して今後も継続していきましょう。



< 行事報告4 > 福島県水環境団体交流会

平成27年6月27日～28日、伊達市梁川中央交流館に於いて「平成27年度福島県水環境活動団体交流会」（＝「さらさら」）が開催されました。

開会式の後、「川の授業」が持たれ、八巻善兵衛氏（伊達市文化財保護審議会会長）から「広瀬川と西根堰について」、続いて、竹村公太郎氏（NPO法人日本水フォーラム事務局長）の講義がありました。続いて、4件の活動発表（①森崎氏「川リンピック」、②斎藤氏「荒川協議会の活動」、③長谷川潔氏「逢瀬側の活動」、④加村氏「広瀬川を考える会の活動紹介」）がありました。

交流会後は、飯坂温泉の伊勢屋に場所を移して懇親会が持たれ、約60名の参加で交流を深めました。

翌28日には、摺上川ダムの見学や伊達市を中心として現地見学会もあり伊達市の水文化、歴史を学習できました。

本開催に携わって下さった地元の方々、遠方より参加した皆様、有難うございました。会を重ねる毎に交流の環が広がっていくのを感じました。



竹村氏による川の授業風景



摺上川ダムの見学

< 行事報告5 > 夏井小学校環境学習支援事業

永井 精

小学校の教育課程には、多様な領域にわたる環境学習が学年別に組まれている様です。その中で5～6年生になると、自分たちが住んでいる地域の自然環境と、その恵みを受けて生活している現状の認識を深め合う授業が組まれていて、私たちはその“お手伝い”を試みて数年になります。私たちの日常の活動は極々些細なものですが、身近な自然環境に目を向けてその保全に勤しむ活動の輪は大人ばかりではなく、将来の担い手でもある子どもたちまで広げていきたいもの、と常々考えておりました。そんな折、たまたま夏井川の流域近くに校舎があり、その地域の教育関係者OBの一人が当会のメンバーでもあるとの縁もあり、いわき市立夏井小学校5年生の環境学習の授業の一端を手伝うことになりました。市街地に比べて豊かな田園風景に囲まれて生活しているこの地の子どもたちですので、この恵まれた自然環境の中で情操豊かに知識と経験を広げて行って欲しいと願っています。

◆具体的な支援活動の内容は私たち支援サイドの都合や天候によっても小異はありますが、基本的には夏井川本流とその支流、そして、学校近くを流れている農業用水路と生活排水側溝の水を採取し、班別に分かれてそれぞれの流水を担当して、COD、導電率、透視度、におい、の4種類を調べます。次にその結果をダイアグラム（図表）に表示し、その図形を比較しながら採水地点や流水経路の目的の違いによる水質の相違、現況などを視覚的にも理解しやすいようにして授業を進めています。

さらにフィールドワークも組み合わせ、夏井川水系の源流の一つである新川最上流の内郷・高野地区の山間地と最下流河口の親水公園までを川沿いにバスで移動します。途中、安全箇所を選んで川に入り、水に親しみながら水生生物を採取して、その種類から水質の汚染度合いを調べたり、河口付近の土砂の堆積現象を観察したりして、川の多様な変化や流水の働きを学習します。その間にもそれぞれの地域の人々の協力を仰ぎ、山道の案内から河口での川魚漁の実践まで見せていただき、川舟に乗せてもらったりして、子どもたちには貴重な経験をも積んでもらっています。



小雨の中、白水阿弥陀堂前の新川で水生生物調査（H27.7.1）



河口親水空間でカニ釣り（写真左） 夏井川河口閉塞の様子を体感（右）（H27.7.15）

◆一方、夏井川上流の小野町にも流れのすぐ近くに校舎があり、校名も似通った「小野町立夏井第一小学校」があります。この地の河川環境愛護団体も私たちとの協働仲間であること（夏井川流域の会）、そして何よりも「夏井川」を縁にして両校の子どもたちに仲良く交流してもらいたい、

との目的で交互年に相手校を訪問し合い、それぞれの環境学習の成果や子どもの眼から見た地域情報などを交換し合って親睦を深め合っています。

下流の子どもたちが上流を訪ねた折には、夏井川の源流である大滝根山の麓や、その流水が阿武隈川と夏井川に別れる分流地点を案内してもらったりしています。一方、上流の子どもたちが下流を訪ねた時は、河口や海岸の自然景観・環境などをみてもらい、四倉海岸で昼食を摂りながら砂浜で思い思いの砂の造形を楽しんで「砂の芸術展」などを催したりして交流を深め合っています。

今年は下流が上流を訪ねる順番です。さてどんな楽しみを用意するか？どんな楽しみが待っているか！その準備をする私たち大人たちも、上流の仲間と相談しながら子どもたちの期待に沿えるようその準備に取り掛かっているところです。

< 行事報告 6 > 夏井川流域の会総会に参加しました

田中 博文

平成 27 年 7 月 4 日（土）小野町こまち交流館にて平成 27 年度（第 9 回）夏井川流域の会総会が開催されました。BBQ タイムに標準を合わせたかのように午後 3 時から総会が開かれ、平成 26 年度の活動報告、平成 27 年度の活動予定が滞りなく審議されました。

今回総会に県庁土地・水調整課、県中建設事務所から参加いただいたこともあり、この親睦を深めるためにも当会恒例行事の「26 時間水質調査」の調査地を小野町（右支夏井川）とすることで大筋了承されました。また、今年は役員改選の年であり、上流域で 4 年間代表・事務局を務めていただきましたが、今年から下流域（当会）で代表・事務局を担当することになりましたので、皆で協力しながら頑張りましょう。

午後 3 時から小野町恒例の季節を問わない BBQ となり、遠方より駆けつけて下さった方々とも大いに酒を酌み交わしました。それにしても火力の強すぎる手製の半桶で作る焼き肉・野菜、小野町製麺所直送の麺で作った焼きそばは、いつ食べても最高ですので是非次の機会にご賞味下さい。



～～～ 会員の皆様からの御寄稿をお待ちしております。～～～

会報 第 3 9 号

2015.8.1

- 発行：夏井川流域住民による川づくり連絡会
- 事務局：〒970-8017 いわき市石森2丁目9-17 永井 精
Tel.0246-88-7338